

春日那珂川水道企業団水道用設備保守点検業務委託共通仕様書

平成 2 3 年 6 月版

春日那珂川水道企業団 浄水課

春日那珂川水道企業団水道用設備保守点検業務委託共通仕様書

(適用)

第1条 この仕様書は、春日那珂川水道企業団（以下「企業団」という。）浄水課が管理する設備等について保守点検業務委託を行うものに適用する。

(目的)

第2条 この保守点検業務委託は、設備等の機能維持を図るために、当該機器の保守点検調整を行い、あわせて劣化及び摩耗等について技術的評価を行うものである。

(法令等の遵守)

第3条 受託者は、保守点検作業にあたり関係する法令、条例、規則等（以下「関係法令等」という。）を遵守しなければならない。

2 受託者は、資格等（資格、検定、認定等）を必要とする作業については、当該資格等を有する者に行わせるものとする。

※「関係法令等」とは、河川法、計量法、建築基準法、消防法、高圧ガス保安法、水道法、騒音規制法、電気事業法、電波法、電気通信事業法、道路交通法、道路法、労働安全衛生法、労働基準法、その他関係する法令、条例及び規則をいう。

(基本事項)

第4条 この保守点検業務委託は、契約書、共通仕様書、特記仕様書及び図面に基づいて行う。

2 特記仕様書及び図面に記載された事項は、共通仕様書に優先する。

3 共通仕様書、特記仕様書及び図面に明示されていない事項であっても、保守点検業務の性格上、当然必要なものは実施する。

4 仕様書等に疑義がある場合は、双方の協議によってこれを決定する。

(用語)

第5条 この仕様書で使用する用語の定義は、次に各号に掲げるものとする。

(1) 保守とは、機器の必要とする性能又は機能を維持する目的で行う消耗部品又は材料の取替、注油、汚れ等の除去、部品調達等の軽微な作業を行うことをいう。

(2) 点検とは、機器の機能及び劣化の状態を調べることをいい、機器の機能に異常又は劣化がある場合は、必要により対応措置を判断することを含む。

- (3) 調整とは、機器の状態を指定された性能、仕様等に適合するように整えることをいう。
- (4) 技術的評価とは、機器の劣化や摩擦等について状況を評価し、機器の機能維持に必要な措置や機器の寿命等を判断することをいう。

(担当職員)

第6条 委託者は、担当職員を置いたときは、その氏名を受託者に通知するものとする。担当職員を変更したときも同様とする。

- 2 担当職員は、この共通仕様書に定めるもののほか、必要に応じ業務の履行に立会い、受託者に対し指示等を行うことができる。

(提出書類)

第7条 受託者は、指定する期日までに次の各号に掲げる書類を担当職員に提出しなければならない。ただし、保守点検内容により担当職員が別途、他の書類の提出を求める場合もある。

- (1) 業務責任者選出届 契約後、速やかに提出すること。
- (2) 経歴書 契約後、速やかに提出すること。
- (3) 業務工程表 保守点検着手前までに提出すること。
- (4) 保守点検報告書 毎回保守点検終了後、速やかに提出すること。
- (5) 完了届 保守点検終了後、速やかに提出すること。
- (6) 保守点検日報 保守点検日数が2日以上るとき提出すること。
- (7) 次年度以降の保守点検計画書 保守点検終了後、速やかに提出すること。

(安全管理)

第8条 受託者は、保守点検作業にあたり、関係法令等を遵守し労働災害、公衆災害等の防止に必要な措置を講じ、常に安全管理に努めなければならない。

- 2 受託者は、保守点検作業にあたり、酸素欠乏危険箇所及び薬液等の漏洩が予想される箇所、高所・地下並びに道路上での作業、その他、特に危険が予想される箇所では事故防止に努めなければならない。
- 3 受託者は、火気を使用する場合、十分な防火措置を講じなければならない。

(衛生管理)

第9条 受託者は、水道施設構内又はその付近での保守点検作業にあたっては、水道法等関係法令を遵守し、衛生管理に十分注意しなければならない。

- 2 受託者は、企業団の指示がある場合は、保守点検従事者について保健所等の検査資格を有する機関の発行した健康診断書（細菌検査）を提出するもの

とする。

(作業時間)

第10条 保守点検作業の作業時間は、企業団の規定に従うものとする。ただし、時間外作業を行う場合は事前に企業団の承認を得るものとする。

(保守点検用工器具等)

第11条 保守点検用工器具及び作業用消耗品は、原則として受託者が持参したものを使用するものとする。

(保守点検作業用電力及び保守点検作業用水)

第12条 保守点検作業用電力及び保守点検作業用水は原則として企業団より支給するものとする。

(工程等の打合)

第13条 受託者は、企業団と工程等について事前に打合せを行うものとする。

(作業立会い)

第14条 受託者は、原則として担当職員立会のもとに保守点検作業を行うものとする。

(補則)

第15条 この共通仕様書に定めのない事項については、必要に応じて双方の協議によってこれを決定するものとする。